

IV 研究のまとめ

(1) 成果と課題

視点Ⅰ【見方・考え方を働かせながら学びを自分事として捉える指導の工夫】

- 児童生徒の日常生活とつながる学習課題を設定したことで、自分自身との関わりを踏まえながら考えを深めることができた。また、他教科の学習との関連性や単元を通しての学びに連続性をもたせることができた。
- 子どもたちの意欲を高めたり、多様な考えを引き出したりするための教師の関わりとして、子ども達のよかった動き・考え等をその場で認めたり、子ども達へ問い返しをしたりすることが効果的だった。
- 目に見えないものの可視化を意識した教材の提示・ワークシート等の工夫により、普段見逃していた事物・事象を意識し、自分事として捉えることができた。
- 児童生徒の考えが記入してある図、学習内容や様子が分かる写真、表等を用いた構造的板書を作成することで、児童生徒は自分と相手の考え方を比較検討しやすくなり、新たな考えに気付くなど課題に対して考えを深めることができた。
- 教師がねらいとした活動を展開していくためには、育成すべき力を明確にした単元構想、環境整備の工夫、一人一人に合った援助が必要となってくる。
- 調べる活動を十分に確保することにより、根拠となることを見つけ、根拠をもとに考えを深める学習につなげることができると考える。
- 課題を自分事としてとらえさせるために、単に学習課題の難易度を下げるのではなく、より実生活に密着した課題や思考を深めることができる課題にしたり、提示の仕方を工夫したりすることが必要である。

視点Ⅱ【学びの連続性につながる振り返り】

- 振り返りを今年度継続して取り組んだため、複数の視点がある場合には自ら選択し、視点に沿って振り返る姿が見られるようになった。また、「楽しかった」「うれしかった」等の感情的な振り返りから、「□□ができるようになったのは△△のため」等の自己の学び方を見つめる振り返りが増えていった。
- 振り返りによって自分やグループの取組に対しての課題を明確にすることができた。教師も児童生徒の振り返りから次時の学習内容に関わる内容を取り上げ、学習課題を設定することができた。
- 子ども達は、どうしてもできなかったことを取り上げがちであるが、その原因や解決策に気付くことができるような言葉かけをしたり、参考になる内容を書いている児童生徒の振り返りを紹介したりして、次の学習につなげていく工夫が必要である。
- 自己の振り返りを行わせた後に互いの意見を発表し合ったり、話し合ったりさせたい。これにより気付いたことや疑問等、様々な考えに触れることができ教師のコーディネートにより次時への意欲や課題設定にもつながっていくと考える。



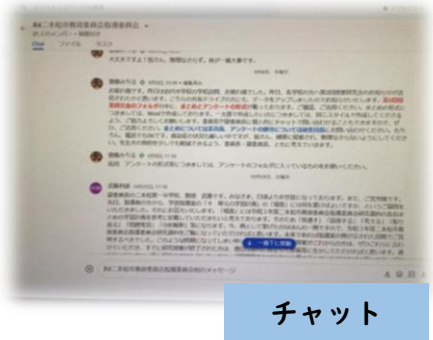
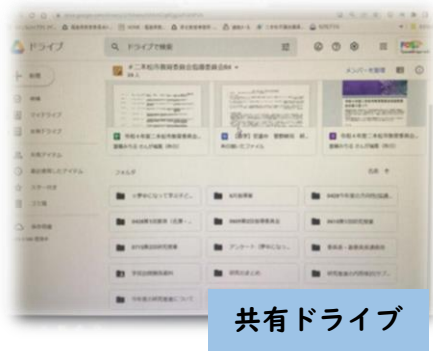
(2) おわりに

コロナ禍をきっかけに一人一台タブレット端末が配備され2年が経過しました。どんな状況においても夢中になって学ぶ子どもの姿をイメージした授業、そしてタブレットの有効活用とは・・・等、模索の日々ではなかったでしょうか。その一助になればと思い、二本松市教育委員会指導委員会として研究を進め、その成果を冊子にまとめました。この冊子が先生方の授業改善に少しでも役立ち、二本松市の子ども達の学力向上につながれば幸いです。

また、今年度、指導委員会の運営にICTが有効に働きました。感染拡大防止のため参集できない中でも研修が進むよう、**グーグルワークスペース**を用いたのです。ここでその例を3つ紹介します。

まず、**共有ドライブ**です。各種様式や資料及び指導案の交換が行いやすくなりました。発出する側は即座に提供することができ、受け取る側は自分のタイミングに合わせて受け取ることができました。次に**チャット**です。リアルタイムで情報をやりとりすることができました。それは記録として残るのでメンバー内の情報共有にも役立ちました。最後に**グーグルフォーム**です。アンケート集計が瞬時に行われ大幅な時間短縮につながりました。授業の中でも活用できるものです。

これらの活用は、今後の業務の在り方に大きく影響すると実感しました。ご自身のICT活用力向上のためにも、チャレンジし、業務や授業で活用していただきたいと考えています。



令和4年度二本松市教育委員会指導委員会作成委員

- | | | |
|--------------------|-----------------|---------------|
| ◎委員長 齋藤みちる (油井小教頭) | ○武藤利徳 (二本松一中教頭) | |
| 西屋 純 (油井小) | 齋藤真由美 (二本松一中) | 小野真樹 (油井小) |
| 先崎貴徳 (東和中) | 佐藤裕美 (小浜小) | 菅野耕司 (安達中) |
| 山口美由紀 (渋川小) | 本多一雅 (岩代中) | 野地由美子 (二本松北小) |
| 大沼 仁 (二本松三中) | 遊佐久美子 (二本松二中) | 渡邊康貴 (東和小) |
| 草野洋一 (二本松一中) | 阿部理佳 (石井小) | 菅野香代子 (二本松南小) |
| 武田由香理 (二本松二中) | 大和田樹 (東和小) | 野村一弘 (二本松南小) |
| 安齋紀子 (とうわこども園) | | |

令和4年度二本松市教育委員会作成委員

- | | | |
|-------------|---------------|-------------|
| 丹野 学 (教育長) | 太田孝志 (学校教育課長) | 長澤 潤 (管理係長) |
| 藤原 謙 (指導係長) | 大関智幸 (指導主事) | 鹿目敦子 (指導主事) |
| 奥山 満 (指導主事) | 栢田祐子 (指導主事) | 佐藤和彦 (指導主事) |